

ラストフライデーのシネマ 6.9.2

ボブという名の猫

A STREET CAT NAMED BOB

幸せのハイタッチ



(2016年/イギリス/103分/字幕)

舞台はロンドン。プロミュージシャンを目指すホームレスの青年ジェームズは、ドン底の生活の中で巡り合った野良猫との出会いがきっかけで、やがて大きなチャンスを手にする事になり…。

監督 ■ ロジャー・スポ蒂斯ウッド

主演 ■ ルーク・トレッタウェイ

日時 ■ 6/28(金)

〔1部〕上 映 10:00~11:50

トーク 上映終了~13:00(自由参加 ランチ持参)

〔2部〕上 映 18:30~20:20

会場 ■ 男女共同参画センターウェーブ 411 学習室

(プレラにしのみや4階)

参加費 ■ 無料

定員 ■ (1部)40名 (2部)20名程度 (要申込み 先着順)

申込方法 ■ 電話、FAX、Eメール、またはウェブ窓口(月~土9:00~17:15)へ。①催し名称②お名前(ひらがな)③連絡先④年代を記入のうえお申込みください。6/27(木)必着必切

申込先 ■ 西宮市男女共同参画センター ウェーブ

電話:0798-64-9495 fax:0798-64-9496

Eメール:vo_jyosei@nishi.or.jp

縁あって 乙女文楽 吉田光華の世界

大正時代末期、女性ひとりりで一体の人形を遣えるよう考案された「乙女文楽」。他のジャンルとも積極的にコラボレートし魅力を発信してきた吉田光華は、その第一人者といえる存在です。浪曲や筑前琵琶といった和楽器や、ヴァイオリンやオルガンなどの西洋楽器とも共演、フランスやオランダ、カナダでも上演を重ね、現地の観衆を魅了してきました。今回は「人形操り発祥の地」ともいわれる西宮で、女性一人遣いならではの柔らかな動きを、多彩なゲストを交えてお届けします。公演に先立ち、プロ活動20周年を記念した写真展「吉田光華の世界」を、ギャラリーフレンテにて同時開催決定!



日時 ■ 7/7(日) 14:30開場 15:00開演

全自由席 ■ 前売 ¥2,500 当日 ¥3,000

宮人割(西宮在住 在学 在勤者対象)前売のみ ¥2,200

出演 ■ 吉田光華(乙女文楽人形遣い) 新内枝幸太夫(新内)

ウミネコ楽団(クロマチックアコーディオン&コントラバス)

工藤恭造(語り)

演目 ■ 「天神山」「雪女」「むじな」ほか

写真展「吉田光華の世界」

会期 ■ 7/3(水)~7/8(月)10:00~20:00

※初日(7/3)は11:00から、最終日(7/8)は19:00まで

会場 ■ ギャラリーフレンテ 撮影 ■ 西村宣世 入場料 ■ 無料

公開演奏会

日時 ■ 7/15(月・祝)

14:45開場 15:00開演 15:30終演予定

入場料 ■ 無料

出演 ■ 西宮市立山口中学校吹奏楽部

やまぐちハンドメイドマルシェ

ハンドメイドブース、フードブース、ワークショップブースなど公募による各ブースが出展。

日時 ■ 7/28(日) 10:00~16:00

入場料 ■ 無料

ロビーギャラリー 7月の展示情報

西宮芸術文化協会所属作家など、西宮で活躍している作家の作品を月替わりで展示しています。

出展作家 ■ 進藤 政子 (西宮芸術文化協会)

内容 ■ 日本画(8点程度を予定)

■ 西宮市役所本庁舎 1階 北側ロビー

展示期間 ■ 7/1(月)~7/30(火)

8:45~17:30

(市役所の閉庁時は鑑賞できません)

※最終日は16:00まで



街[2013]

DUO effe 室内楽コンサートシリーズ vol.2

~ 4 violins ~

オーケストラから室内楽、ソロでも活躍するヴァイオリニスト・西川茉莉奈と萩原合歓によるDUO effe。今回は大阪交響楽団コンサートマスターの林七奈と神戸市室内管弦楽団首席奏者の森岡聡という実力者2人をゲストに迎え、ライブでは聴く機会の少ない魅力的なプログラムをお届けします。夏の夕暮れに吹く、涼やかな風のようなヴァイオリンの美しい音色に、ゆっくりと浸ってみてください。



日時 ■ 8/10(土) 16:30開場 17:00開演

全自由席 ■ 一般 ¥3,000 学生 ¥1,500

宮人割(西宮在住・在勤者対象)前売のみ ¥2,500

※4歳からご入場いただけます。

曲目 ■ テレマン/4つのヴァイオリンのためのコンチェルト 第1番

モーツァルト/歌劇「魔笛」より

バルトーク/2つのヴァイオリンのための44の二重奏曲より (ほか)